

○植物ノ栽培動物ノ飼育ヲナサシメ生物愛育ノ念ヲ培フ
ト共ニ繼續的ノ觀察實驗ニヨリテ持久的ニ研究スル態
度ヲ養フベシ

○躑姿勢其ノ他訓練ノ效果ヲ日常ニ具現セシムルニカム
ベシ

○衛生養護ニ留意シ身體検査ノ結果ヲ參酌シテ適切ナル

(二七頁より續く)

改良半紙のほごを細く切つた物に糊をつけてぎめて行く。人間の鼻鳥、の嘴、狼の口等の出張る所はやはり端書
の古を用ひてつける。大體形の出來上つた所で白い改良
半紙を上から一通り張り、乾して繪の具で色をつける。

小さい人形を作りたい時は新聞紙を半分にするればよい
が、今の舞臺で用ひる人形としては一枚を用ひたのが一
番適當であらうと思ふ。此の方法は實に簡單で自分々々
の思ふ形に作れるので愉快である。

人形の使ひ方について

動作はなるべく自然に……

あまり首を振つたり、せわしく手を上下したりするのは
見て居てわづらはしく下品である。自分が其の人形にな
り切つて、自分が其の時にする動作そのまゝをすればよ
いと思つた。

○脚本について

指導ヲナスベシ

○歌詞及ビ樂曲ハ國民的ニシテ兒童ノ心情ヲ快活純美ナ
ラシメ徳性ノ涵養ニ資スルモノタルベシ

○發音及ビ聽音ノ練習ヲ重ンジ自然ノ發聲ニヨル正シキ
發音ヲナサシメ且音ノ高低強弱音色律動初音等ニ對シ
鋭敏ナル聽覺ノ育成ニカムベシ

幼兒に適する物さいふ事は勿論で其の長さも二十分位で
終る物が適當ではないかと思ふ其の筋全部を演出せず
も、其の最もねらふ所を行つて、他は適當にカットして
もよいと思ふ。たゞ此の場合前後のつながりをよくつけ
るさいふ事は脚色者の腕による所であらう。

演出に當つて

書いた物で讀むよりも、其れを人形で行ふ場合には幼兒
にはつきり受け入れられる爲に、スリルミいふか、
幼兒にヒヤ／＼させる様な場面に於ては餘程注意が必要
だと思ふ。あまりに度が過ぎない様、あつさりとする事
が大切であると思つた。

尙ほよい音樂を併せて用ひる事はよいと思ふ。

最後に、色々研究し、改めて行く事は最も必要である
が、幼兒を對照であるさいふ事を必ず頭の中に於て、あ
まりに行き届き過ぎて、幼兒に想像の餘地をなくしてしま
ふ事の無い様、注意しなければならぬと思つた。